

S t 被災地や岩手と関わり 知る」シリ 東日本大震災を学ぶ「311を 動する人の様子を特集するほか 内容にシフト を実感するようになったことか 震災から2年を機に震災風化 に限定していました。しかし、 ら「被災地の情報を発信する」 する「三陸うま 陸うまいもん紀行」、-ズや三陸グルメを紹 h」は、被災地で活 しました。今の を伝える



**PAPER** 

もりおか復興応援フリーマガジン「Stitch」 岩手県盛岡市から三陸沿岸の情報を発信 人と人、地域と地域をつなぎ、復興へと向 かう人たちを応援するフリーマガジン。岩手 県内を中心に全国へ向け2万部発行。

発行元:ラヂオもりおか 〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通1-1-21 \*TEL 019-621-7110

# マガジン C

る「もりおか復興支援センター と。当初は、岩手県盛岡市にあ するために創刊しました 大震災から半年経った201 針一針つなぎ縫い合わせるこ 9月に盛岡から復興を応援 りおか復興応援フリ ch(ステッチ)」とは、 h」は、東日本

の情報発信と被災地から盛岡 岩手の情報を発信していきます のような冊子として、これからも 地域と地域を「つなぐ」一本の糸 学校で配布しています。人と人、 を震災学習の一環として小中 行っているほか、「Sti をあげて大槌町との交流支援を 報が欲しいという声も出てきま した。長野県軽井沢町ではまち

> 5 難 控 会

しげだった。



盛岡発「Stitch」は、現在全国で配布サポーターを募集中。

陸前高田市の淺沼ミキ子さ

があるんです。今日もね、左「今でも、泣けて仕方ないとのは十数人だけだったという。 があるんです。

した。

くの人が避難した、3階建てのさん(当時25歳)を亡くした。多んは、東日本大震災で息子の健 民会館は津波で水没。助かっ

返

所だからと安心してしまったの だろう」「なぜ、私は生きている のだろう」。悔やみきれず、自分 を責める言葉ばかりが浮かんで くる。どうしても会いたい。眠れ 「なぜあの時、一緒に車に乗せて こなかったのだろう」「なぜ避難

との風景や家族との思い出を語 んのやさしい絵とともに、ふるさ で始まり、絵本作家・黒井健さ 「大好きな町。大好きなけしき」 の健さんの目線で描かれている。 …そして、震災の日を迎える。

上げた。

そのたったひと言の文章と、見

まちを呑み込む津波、そして一

襲われるまち。ページをめくると、 開きいっぱいに描かれた、地震に

シンボルロードが整備される予定だ という場所に立つ淺沼ミキ子さん。 シンボルロードには、車線のほか停 車帯、歩道をつくり、災害発生時には 避難路として機能する予定。



『ハナミズキのみち』

(金の星社) 文/淺沼ミキ子

ティアの仲間たちと「陸前高田 さんは震災後に始めたボラン

本を出版してまもなく、淺沼

『ハナミズキのみち』の会」を立ち

絵をてがけた黒井さんは 版をしかりた無井さんは『ごんぎつね』『手ぶくろを買いに』など多数の作品を持つ絵本作家。被災地に自分が関われることはないか、という上生なの思いを、野上生 井先生の思いを、野上先 生がこの本と繋いでくだ

現在、シンボルロードに街路樹とし てハナミズキを植樹する事について の賛同書を募集中。 賛同書を希望す る人は、下記アドレスへメールすると、 様式のPDFを返信するとのこと。 hanamizuki\_rikuzentakata @yahoo.co.jp

https://www.facebook.com/

震災復興応援 岩手・盛岡発-

**「フリーマガジン」として** 支える気持ちをつなど 離れているからこそ被災地の情 アとして冊子の配布をしても として「St: 日本の出来事として知ってもら 遠く離れた場所の人には、同じ見つめて感じて欲しい。岩手から 災風化防止のために広く濃く ガジンのこれからの役割は、震 の取り組みも始めました。サ て欲しいと「ステッチサポ・ ます。身近な情報発信のツ や他県へも広く配布を行ってい には同じ岩手県の出来事として も変わってきています 形や求められることは大きく変 らっています。ありがたいことに、 いたい」、そう想って現在は盛岡 人に訴え続けること。「盛岡の りました。人の気持ちや生活 ターの方々には、ボランティ 心部だけではなく、県内 ch」を利用し 悲しまないよう 絵本に託した 未来への思い 淺沼ミキ子さん 手よし 前高田「ハナミズキのみち」の会)

仕方ないとき 方ないときがある

と今でも思う。 ょ」とばかりににっこり笑い、右しでそう伝えると、「わかった「山の方へ行ってるから」。指差 えた市の臨時職員として、避 館の前。翌月からの本採用を 避難所に指定されていた市民 で敬礼をした。いい笑顔だった、

しいんだよ、怖いんだよ、って伝え

誘導にあたるその表情は、誇 あれが、最後に見た姿だった。 たかった」。

思いをハナミズキの花に変えて、

このまちを ずっと見 守っていけ

は、文字は少なくても思いのすり、推敲を重ねて完成した絵本 かる。「伝えたい」気持ちを押し ナミズキのみち』は、子どもの頃 歳月をかけ出版された絵本『ハ べてがつまっているということ。 いということ。そして、文章を削 付けても、受け取る人に届かな という淺沼さん。だけど、今はわが伝わらないの?」と思っていた 当時は「どうしてこの気持ち 3年5月、およそ2年の

たらいいなって」。

後世に「みち」を 伝えたい

『ハナミズキのみち』の会

フェイスブックページで情報を発信中 hanamizukinomichinoHui

#### WA WA **NEWSPAPER** わわ新聞 人と人との心をつなぐ コミュニティ新聞 岩手県、宮城県、福島県にて、発行。

復興マ

ガ

| 特集 岩手・宮城・福島の復興マガジン発 それぞれの今、分かち合う課題

「わわの輪」 ものづくりの輪 その2

「わわのひと」インタビュー コラム:「うたうひと」がうまれるまで

「わわの写真」vol.1 変わらない風景、始まりの風景

「わわ」プロジェクトと名付けられました。

東北では「私」のことを「わ」と発音する。 多くの「わ」が大きな「わ=街」をつくりあげる事を願い

す。さまざまな人が「支援する

ザインにもこだわって手にとって 値あるものを目指し、表紙・デ

もらいやすいよう工夫していま

だけではなく、読み物と

して価

沼さんは言う。大切な人を突然目からばかり涙が出るの」と、淺

亡くした悲しみ、むなしさ、そ

の深い悲しみを代弁していた。

ンの世界が、言葉にならないほど面のがれき。文字のないモノトー

して、津波に対する恐怖や怒り

ています。 東北、岩手を元気に 人と人をつなげ

### 手の復興を見つめながら制作 気持ち」を忘れずに持ち続けら 迎えます。震災直後とは支援の れるようにと願いをこめて、 ぐ3周年を — Sticth 寄稿記事 — つくる、伝える、残す

3・11を経て今を生きる私たちが、 未来のためにできること。

思いを絵本に託したい

ぼくは、ここから見ているから。わらっていてね。

楽しかったことを思い出して

もう泣かないで。

「あの子ならきっとそう思って

ほしくない」。その思いはきっと、

う誰にも同じ悲しみを味わって は、ずっと消えない。だから「も

天国にいる健さんも同じだ。

そのころ開設準備をしていた市 自費出版するつもりだったが、

い、と気持ちが変わっていった。

誇らしい姿を絵本の中で伝えた

を集めることを目標としている。 えるようなるべく多くの賛同者

「震災で、本当にたくさんの人

今は、市に植樹を検討してもら

工されるのはまだ先の話。だから

みんなの命を守ろうとしたあの

波への怒りをぶつけるのではなく、 避難誘導をしていた健さん。津

やとまどい。そして、津波への怒

た。大切な人を亡くした悲しみ

りを込め、夢中になって原稿を

絵本を書いて残そう」と思い立っとき、淺沼さんは「自分の思いを

言葉なんです」。淺沼さんは微笑 いるだろうって。自然に出てきた

んだ。あの日、市民会館の前で、

震災から半年以上が過ぎた

度と津波で

しまないように

セレモニーに作家さんや出版社の が、児童図書の編集者で作家のそうして紹介してもらったの ら?」と声をかけられた。 内の仮設図書館『虹のライブラ 野上暁さん。しかし、淺沼さんの 人が来るから、相談してみた ー』のスタッフに、「オープニング

ハナミズキのみちを

にげる目じるしに、

みんながあんぜんなところへ

てしまいました。生き残った私 が無念な思いを残して亡くなっ

を引き継ぎ、二度と同じ悲劇を たちは、亡くなった人たちの思い

起こさないよう後世に伝える使

伝えなきゃ、残さなきゃと思っ

津波が来たとき

というものだった。 「このままでは絵本にできない」 原稿を読んだ野上さんの反応は

いました。でも私は、こんなに悲 り添えるかが大事、っておっしゃ み終えた後、この物語にどう寄 ら意味が無い。子どもたちが読 「悲しいね、で終わってしまった

に託した。 絵本のなかの「ハナミズキのみち」 淺沼さんは健さんの思いを、

じゃない、津波で亡くなった人た 花言葉があるんです。健だけ 受けてください』『返礼』という ち、そして生き残った私たちの 「ハナミズキには『私の思いを

ないように、 単波でかなしむことが もう二度 ぼくは木になったり まもっていきたいんだ。 たから、私も今まで生きて来れ 命があります」。

まないための「みち」となって、 の中に現れる「ハナミズキのみ 絵本を読んだ子どもたちの心 ることはできない。けれど、この ぶハナミズキの風景をすぐに見 きっと未来へ導いてくれる。 ち」は、二度と同じ悲しみを生 たの、と話す淺沼さん。 画の段階。シンボルロードに並 土地区画整理事業はまだ計

植樹を実現させることが会の主 たる目的。しかし、シンボルロー たシンボルロードに、ハナミズキの高台へと続く、避難路を兼ね

地区画整理事業のひとつで、着 ドの整備は復興に向けた市の土



ンクのハナミズキのなかで、健さ

しかし次のページでは、白やピ

んが語りかける。

http://wawa.or.jp/

FREE PAPER

県



震災という

しみを乗

中から、 後の日本に そんな彼らの につけてゆく。 優しさを身 本当の強さ、 10 年



町の景気は緩やかに下降線 都会を目指すようになると、

経済成長期を経て、

人々が

直そう

と、地元で立ち上が

る者、Uター

ンする者、Iター

後、被災地再生への長ない。10年後、20年後、3

も恵まれた土地。だが、高度

した。被災した地域を立て被災地に多くの人が出入り挑む者たちもいる。震災後、

しかし、その問題に敢えて

を

たどり始めた。

。結果的に

ンするもの、離れていても、そ

本大震災は、今

まで保

るれ

をバックアップ

大人の

、育てるの

あ

に 日

した地元に見いだし

ここに3つの事例を紹介する ち上がる若者たち、域自体を「おがす」ために それを後押しする

を超える。

農業体験、魚釣り、 昔の遊び

「僕らがしているのは、町づ

送付ご希望の方は着払いにて受付

ております。希望冊数 / お名前/連

絡先(お電話・メールアドレス)/住

所をお知らせの上、FORTUNE宮

城までメール、またはファックスで

e-mail: info@fortune-miyagi.com

\*サポーターも募集しております。

配布中!

ご連絡ください。

fax: 0220-44-4202

詳細はHPより。

は彼らの自主性が芽吹くよう、自分で考えること。大人たち女川向学館の基本は、まずは 見守 校。現在、町内の小・中学生約 るため、授業を受けている。 1 5 0 協働で運営している放課後学 域、保護者、NPOスタッフらが り、働きかける。 人が基礎学力を補完す

で少しずつ変わっていきました。 ていた子どもたちが、話を聞い なるの。と学ぶ意欲を失いかけ てもらえる環境ができたこと 「当初は、勉強したってどう

げると、それに触発された高後、底上げYoungを立ち上したときの高校生が大学入学を開催を考えるワークショップを開催

海、若者、企業、被災地への旅などをテーマに これまで7号まで発行。宮城の様々な問題や新 しい試みを広く発信する「FORTUNE宮城」。

気恥ずかしい気がするそう言われると誰もが という意味だ 地を離れていった。 らの「おがる」場を求めて災前、多くの若者が がったなぁ」。

0)

や仕事を学んでもらおうという試みをしている「南三陸わらう試みをしている「南三陸町復げた「一般社団法人南三陸町復げた「一般社団法人南三陸町復明推進ネットワーク」が主催している。2013年8月以前の「ふるさと学習会」と呼ばれている。62013年8月以前のいた頃も含めると、開催は60回いた頃も含めると、開催は60回 びを通して地域の自然や文化地元の小学生に、体験や遊

ボ・スクール「女川向学館」は、 〇カタリバ 震災後の20 育支援 年後を見据えた 女川向学館 が設立したコラ 1年7月、N

できるように、教育委員会、地 た子どもたちが安心して学習 震災によって学びの場を奪われ でも評判になった。 人と触れ合う機会として地域生にとって大学生や若い社会 物資支援を経て、201 対象とした勉強会は、中・高校 月から市内で始めた子どもを ている底上げ。緊急支援期の 柔軟な思考と行動力で活動し する」をキャッチフレーズに、「気仙沼から世の中の底上 年7

る「こども会議」だ。「2012 高校生、底上げYouthによ 仙沼で白熱しているのが地元 仕組みづくりです」と話す現地 体的に動く人が増えるためのくりに若者の声が反映され、主 FORTUNE宮城 vol.7、

夢を

若

者たち

編

集部

コラ

4

る地域だった。世界三 は農業、水産業を主

大漁 軸と

直面させたといえる。地方が抱える問題によ流出、一次産業の衰退

抱える問題に人々を次産業の衰退など、

こってい

た。

今始まったまちづく

本大震災被災地の

海だけでなく大地の実りに場といわれる三陸沖を抱え、

## 被災地が おがる」 に

#### FORTUNE宮城

どの応援によって行うプログラ

ことを、企業やNPO、大学な

『fortune』とは「未知で、予測できない現象」そ して、「幸運」という意味。宮城の地に立ち、荒野 となった被災地が新たな日本の活力の源へと変 わろうとする姿を見つめ、その後押しをしていく。

vol.7

発行元:特定非営利活動法人とめタウンネット 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字大網218-1 コンテナおおあみ内 \*TEL 0220-44-4210

> い勉強会が展開される。それら作、加工場見学などなど、幅広体験、地域の文化を伝える工 広げるだけでなく、伝える大人 内ではなかなか経験できない は、子どもたちの知識や世界を たちの意識の変化も生んでいる。 わらすこ探検隊の中には町

から訪れる人にも南三陸町を増やしてあげたい。そして、外 通して自分たちのふるさとを んでもらえるよう、選択肢を どもたちには多くのことを学 若者たちはわらすこ探検隊を そんな思いを持って南三陸町の 見直すきっかけにして欲しい の場所でもある。 "地域に残る"ことも含め、子

ふるさとを見つめる

南三陸わらすこ探検隊

しい出会いを通じて

「おがす」という言葉がある。鬼北には「おがる」、

長した、育てる、

復興推進ネッ

トワ

ク

一般社団法人南三陸町

(取材·文/河崎清美) 続けている。

底上げYou' 活動に注目し 〇法人 底上げ h

0 0 「恋人」発祥 エピソ 文/塚田恭子)

アピールしています」。 刀、今後も目が離せない。ゆく。気仙沼の高校生の発信代を刺激し、町が活性されて代を刺激し、町が活性されて 伯出身の国文学者、Ho上げました。彼らは以生が底上げYou 夏に出したvo ーフレッ i は の地として全国に -から、気仙沼を乂学者、落合直文に。彼らは今、気仙げYouthを立げ O 卜「気仙沼恋 ・2も刊行。 に続き、

の場所であると同時に、出会いムも組まれている。そこは発見 べても1時間ほど間は、震災前と比放課後の学習時 タッフの川井裕子しています」とス した子どもたちの 震災直後、減少 さんは話す。

は何か、日々模索いちばんよい教育どもたちのために ればと、女川の子人材を輩出でき



【女川向学館】 女川向学館の授業風景。皆、真剣に取組んでいる。

#### 気仙沼で出会った若 三陸町、

震災は若者たちの目線を少し変えたのかも。以前はあまり考えていなかった自分の将来に "ふるさと"が出てきた。「何かしたい」と思ってきた。





震災後、何かやらなきゃと思いつつ、きっかけがつか めなかった。転機は「TOMODACHIサマー2012\*1」



将来は町に での連携が 進学する



以前からプログラミングには興味があった。でも、学 ぶ機会がなかった。震災後にできたイトナブ※2と出 会って、「これだ!」と思った。希望大学は岩手県立大 学。帰ってきて、また石巻で何かしたいと抱負を語る。 ふるさとで 子ども支援を始めた 宮城教育大1年生 菊田真由 さん

なんとなく、先生になりたいと思っていた。でも、震 災で、学習支援、ボランティア、というものを初めて 口って、より気持ちが強くなった。「子どもたちと関 って何かしたい」と大学の仲間とこの夏活動開始。



て、自らも漁師になる決意をした。つねに身近 った海や水産業を、宮水でより深く学んでいる う。今は、日々ラグビーに励む高校生でもある。



震災の時は中学生で仲間と避難所の手伝いをした。 高校を卒業したら石巻専修大学で人間科学部に入り、 将来はカウンセラーになりたいという。震災のあと、 何か人の役に立つことをしたい、と思いはじめた。

株)が支援するカリフォルニア大学でのリーダーシップとまちづくりの研修。 注釈2)石巻の次世代を担う若者を対象に

ない。10年後、20年後、50年ろうとしているのかもしれ 先端の試みが被災地で起こ 見せつつある。ある意味、最を反映させて独自の展開を その土地の風土、地形、気質 月を継いでいくのは若者だ。 りは い 50 しれ

何かが生りあいが

者たちにも変化は起にわらでそれを見てきが生まれた。そして、そいがあり、何かが壊れ、 ていくものかもし日本中、世界中への未来を見つめる。 へとつ その るこ ない

思 なが っはも

TAKE FREE

福島第一原子力発電事故の影響により、福島県 から避難している方や、子どもや妊婦さんのため に、福島の情報を共有。福島を愛する人達すべて に、有益で活力をあたえる情報を定期的に提供

発行元:NPO法人福島ライフエイド 〒960-8031 福島県福島市栄町9番地の5号 栄町清水ビル2階 \*TEL 024-521-2342

園・児童遊び場放射線量マッ

FREE PAPER

福島

県

戦いではなく、放射線との

危ない、

ま

わ

方

人は参加

レス

問題は考え方の

違いでした。



した女性たち。悩み、時間をかけて考えた末、動き出した女性たち。悩み、時間をかけて考えた末、動き出した女性 将来子どもを産み育てる女性 ました。 に大きな不安とストレスを与え

一人ではできなかったことも繋が できること、母親だから分かる できること、母親だから分かる

と女性たちは少しずつしなやか 今の子どもたち、そして未来の めないで活動を続ける女性たち。幸せな日常を目指して、あきら に前に進んでいます どもたちのために、お母さん

# 故は、子どもを持つお母さんと震災に伴う福島第一原発の事

のち

5

必要なことは

吹く島

『ははのわ』福島市飯坂町

「私はこの1年、震災復興の為

震災から1年が経った時

に何かをしただろうか?」と思

にまとめて完成させました。 調査し、それを手書きの地図 の放射線量を100箇所近く 子どもの遊び場を中心に飯坂

向き合うこと

目分のこころと

までの歩みで気がついたこと、 ような活動を始めたのか、これ 発に行なっています。何故この 完成させるなど、お母さんのた 線量を調べて『飯坂町の公園・ し合える『おしゃべりカフェ』やお母さんたちが気軽に集い、話する子育てサークル『ははのわ』。 めのお母さんによる活動を活 児童遊び場放射線量マップ』を には、自分たちの足で、各地の 芋煮会の開催、2012年9月 る子育でサークル『は福島市飯坂町を中 心に活動 号となった佐藤さん。 違いにストレスの限界を感じて 母さん同士や家族との意見の に、周りの目が気になったり、お「子どもを外で遊ばせたいの した。」というのは、メンバー第一 と思い思わず電話をして 『ははのわ』を立ち上げました。 集い話し合える場を作ろうと 様に不安を抱えながら生活を いた頃、チラシを見て。これだ!。 して いたった菅野さんは、自分と同

えるか、どれだけ線量が低い生 つきました。〔佐藤さん〕」 個人の考え方の違いだと気が 活動を通して一番の問題は個人 になると考えていました。でも、 活ができるのか、などがテーマ まり除染をどこまでしてもら 「最初は放射能との戦い、つ

作ることができた。自分の基準を

の意見や報道で揺れてしまう 基準が曖昧で、その都度周り夫と思うかは人それぞれ。その ても、危ないと感じるか、大丈同じ放射線数値を見せられ いの中で様々な意見を交わし自分たちで調べたり、話し合 に放射線量に対する基準がで きたといいます するうちに、各々自分の中



「ははのわ」代表の菅野恵子さん(左)。佐藤朋子さん(中央)、



行われた「ニューヨーク福島祭」を特集。

#### 『ははのわ』

震災、原発事故から1年後に発 した、未就学児の子供を持つ母 親たちのネットワーク。未就学 児をお持ちの方でしたら福島 市内、市外関係なくどなたでも

http://www.geocities.jp/ hahanowa2012/index.html

「吹く島」最新号では2013年10月にマンハッタンで

からの避難者を対象に大規翌日から、福島県沿岸部

になります。

換を行いました。

模な炊き出し活動を実施

4月中旬までおよそ

後、時間が経過するにつ

こで当っ

法人は、 なす

れ違いでした。そ

hahanowa@gmail.com

発行元)の中核を担うこと人福島ライフエイド(吹く島たメンバーが、後にNPO法

が、後にNP

施しました。その時焦深夜に炊き出し活動

集まっ

でに炊き出い を呼びかけ の地域 F M

がかけ、

Iし活動を実け、震災当日

# 集

部 コラ 島 が

きる

や端末を必要としない紙媒特にインターネット等の知識外の地域との共有コンテンツ、

麻痺し、損壊した古い建物ライフラインや交通機関は に大きな地震に見舞わ 島市でも未だかつ 化を果たしました。 的に応え支援するた 成23年6月に法人 のニーズに

6

の刊行を決意し、平成24年の必要性を感じ、『吹く島』

へ自主避難したと報じられました。なかでも自主避難者が多く生活する山形県としたコミュニティがそれとしたコミュニティがそれとしたコミュニティがそれどしたコミュニティがそれががれてがあるとともに活発に情報交るとともに活発に情報交るとともに活発に情報交るとともに活発に情報交るとともに活発に情報交 へ自主避難したと報じられ県からおよそ6万人が県外原子力災害の影響で福島 年が変わって平 25 年 難の原因となった原子力うになりましたが、自主 主避難者も多く見られるよ ています。福島へ帰還する自 を発行しました。 ぐ3年が経過しようとし 年12月)まで隔月で10号月の創刊から現在(平成 東日本大震災からも

力災

避

活動を呼びかけ、震災当日者が地域FMで炊き出し発生するなか、福島市街地発生する自営業

が、自主避難者と福島で生 格差を原因とした温度差や その中で問題視されたの し続ける者との、情報の 害は収束されたとは言いが悪に対してどのような支が誰に対してどのような支が誰に対してどのような支ががのようなきがかれる。ちょうどこ ないかと考になるのでは 齋藤正臣) 編集部: 大きな節目 えています。

かけで集まった『ははのわ』初期 代表の菅野恵子さんの呼び ーの数人で、『飯坂町の公 思われることに対する不安)、ど と放射線による影響(があると な収穫です。〔佐藤さん〕」 う線引きができたことが大き もたちの運動不足やスト てばかりはいられません。子ど に「ここまでの数値なら」と ちらを優先するか、自分の中 からと言って家にこもっ

て少しでも働いてみることが大 ても、話し合いを持っても不安 切です。[菅野さん] | 解決したいのかに気づき、そし 分自身が心と向き合って、何を いですが、やはり最終的には自 なるイベントを提供していきた や自分で動いてみるきっかけに 分のこころに向き合える時間 は消えません。「お母さんが自 周りからいくらサポー 自分の基準を持たないと、 トがあっ کے

しさ

た。」と言います。

際の制作はお母さんたち。子ど

島市の協力を得ていますが、実 協働まちづくり事業として福 プ』は作られました。ふくしま

もを背負いながら、公園など

## わからない やってみない

いるお母さんたちが気軽に

失敗を踏まえて次からは専門 モヤモヤしてしまった。「正直 とわからない。〔佐藤さん〕」その てもらう会を開いた時、ただ言 失敗でした。でもやってみない いたいことを言い合って、更に 頃思っていることを話し合っ 初めてお母さんたちを集めて、 『はんのオ』に同気をよる。 たないことがポリシー。活動する中で、また時の流れの中で、 特に変化をしていいと考えているそうです。その時に必要とされることをやっていく。そして、いつかは放射能から離れたい。「そしたらきっと『ははのわ』はいらなくなりますね。いらなくなりますね。いらなくなりますね。いらなくなりますね。いらなくなりますね。いらなくなりますね。いらなくなりますね。いらなくなりますね。いらなくなりますね。いらなくなりますね。いらなくなります。

ま

ころうまくいったそうです。 れずにとにかく企画したこと のことばかり。だから失敗を恐 ないで帰れるスタイルにしたと 家も交え、不安をそのままにし どのイベントも最初は初めて

ら、自分たちの手で少しずつ

煮会や運動会、楽しみな

状を変えていこうとする『は

これからについてのことをお伺

はやってみる。実際失敗したこ 顔で遊べる活動が増えてとて べりができて、子どもたちも笑 度学び、お母さんたちとおしゃ とや苦労も多いですが、その都 います もち日は現が

『吹く島』vo

の活

動に触れてみてからで

いかもしれません。

や塀も

少なくあ

·ませんで

々を過ごすのは、一度彼女た

わ』。モヤモヤとあきらめの

わ』は現在おおよそ 30人のお母なく 関わっています。『ははの「私も自分の心に正直に無理 なく関わっています わ』は現在おおよそ

る全ての判断が任されて、決断をして動いても(動かなくても) 問りからいろいろ言われてしま でずに自信を持ってほしいです。 たずに自信を持ってほしいです。 そして、帰ってきた時には気軽 に 『ははのわ』に顔を出して、決断しいですね。 〔名倉さん〕」 して、色々な意見が辛くなったら、無理しなくてもいい。もちろんこれから県外に行く人には、んこれから県外に行く人には、いってらっしゃい!だし、私が行ってきます!ってこともあるかも。 昨年11月に飯坂に来た名倉 いうスタンスです。〔菅野さん〕」 『ははのわ』は固定観念を持 んは「避難中のほうが大変で お母さんは、子どもに関す お母さんによるお母さんのための

#### 支援団体をご紹介します。 hand to hand project kawamata ~小手鄉~

子供の被ばく量をなるべく低く したい、特に内部被ばくをさせ たくない取り組みとして、有機 無農薬野菜や完全無農薬愛媛 みかんなどの共同購入を開始。 また、2014年はサロンを開きま す。詳細はHPに掲載予定です。

【参加方法】川俣に限らず近隣の方の加入も随時受付け。会 員制:年5,000円、賛助会員一口1,000円から。 【お問い合わせ先】

TEL:090-7665-7269(今泉) E-mail:hand.to.hand.project.kawamata@gmail.com http://hand-to-hand-project-kawamata.jimdo.com/



福島在住のママ、県外避 難先で頑張るママと一緒 に歩む。「一人じゃない よ、そばにいるよ」お五 いにそんな思いで相談、 情報交換、イベント告知

などを通じて交流してい

きましょう。

@homeママーズ

【参加方法】メールにて登録(53019615@ra9.jpに空メール)。 ママ達のお話会、癒しイベント、子供お遊び会など予定してい ます。随時、メールにてお知らせ致します。

【お問い合わせ先】 TEL:070-5320-4724(沢田) E-mail:ryoga-s2000@kra.biglobe.ne.jp



#### おたがいサマーマ

もっと気軽に放射能や保 養の事など話したいママ 達の為に不定期でコミュ ニティカフェを開催。地元 で子供を放射能から守る べく頑張っているママ、自 主避難から戻ってきて不 安なママなどが参加。

【参加方法】メールにてお問い合わせください。 【お問い合わせ先】 E-mail: mama.koriyama2012@gmail.com

http://www.facebook.com/samamainkoriyama



#### 山形避難者母の会

山形市を拠点とし、母子避難者・ 避難ママを対象に当事者のみ で構成。福島県や政府などへの 要望などを避難当事者から発 信する。また、昨年から避難ママ のための拠点である「村山地区 ふくしま子ども未来ひろば」を

【参加方法】お名前、現在在住の市町村、避難前に在住の市町村、家族 構成、お子様の名前、学校名を下記メールアドレスへご連絡ください。 【お問い合わせ先】山形避難者母の会事務局

〒990-0044 山形県山形市木の実町8-3日本興亜山形ビル4F (村山地区ふくしま子ども未来ひろば内) TEL:023-600-7167 E-mail:yamagatahinanhaha@gmail.com http://yamagatahinanhaha.jimdo.com



オリジナルブランドとして家具と布製品を制作する石巻工房。布製品部門

では、港町が多い被災地が再び大漁になるようにと想いを込めたトート

バッグと、美しい布を組み合わせて作ったポーチが定番の商品として人気

が高い。どちらも仮設住宅に住む南三陸の女性たちが作っている。最近

では、伊藤若冲作品とのコラボバッグも登場。また、現在新たなテキスタ イルを企画中とのことで期待が高まる。企画を担当する佐野恵子さんは

「社会の中でデザインがどう役立てるか」という視点で、石巻工房での活

動を通し、分業ではない"クリエイティブな内職"の可能性に注目している。

BUONA PESCA:LL 4,725円/L 3,675円/S 2,625円

NUNO POUCH: 2,625円、JAKUCHU TOTE: 4,760円 通販: http://store.shopping.yahoo.co.jp/ishinomakilab/

宮城県石巻市中央2-10-21 サトミビルサトミビル1F左

TEL 0225-25-4839 http://ishinomaki-lab.org/

石巻工房ではデザイン関係者の支援の下、現地スタッフ4名が「仕事」と

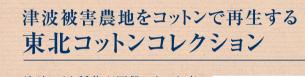
りなど、広く「+デザイン」が機能する場として継続していきます。

テザイン力で定番化

次の新作にも期待

石卷工房

今回は、わわ新聞7号で取り上げた3.11後のゼロから生ま れた"ものづくり"を再特集します。その後も各地で新たな商 品が生まれ、また、目的を達成して次の段階に進む活動も。 創造のチカラが尽きることはありません。



津波により稲作が困難になった東 北沿岸部の農地で被災農家が 綿(コットン)を栽培し、参加各社 が糸を紡ぎ、商品を作って販売す る、農業から震災復興を目指すプ ロジェクト。地域の皆で収穫した "東北コットン"を素材にした、タオ ル、ストール、ポロシャツ、デニム、 エプロンなどがラインナップ。



【株式会社KURUKKU 東北コットンプロジェクト】 TEL 03-5302-2043 http://www.tohokucotton.com

プロジェクト参加ブランドは、農家から買い取った綿を使って、商品を作っ て販売していきます。東北コットンプロジェクトは、あなたが着たくなる服な メッセージ どの商品と、被災地とあなたをつなげる支援の仕組みを作っていきます。



#### 豊かな個性や完成を表現する"さをり織り" こころ・さをり こころん

感謝を包む手仕事でグローバルブランドを創る

わたりのFUGURO

かつて亘理に暮らす人たちは、感謝

の気持ちをあらわして相手に何か

手渡すとき、着物の残り布で仕立て

ておいた「袋(ふぐろ)」に入れて渡し

ていた。WATALIS(ワタリス)では

袋づくりを通じ、まちの復興を願う

新たな仲間とのコミュニティーを

生み出しながら、昔ながらの習慣に

ならいその感謝の心を伝えている。

大/3,360円、中/2,940円、小/2,100円

【一般社団法人WATALIS(ワタリス)】

宮城県亘理郡亘理町字中町22 http://watalis.jp

xwセージ し合う価値観を、大切な方へお伝えください。

WATALISは地元亘理の昔ながらの風習を再現しリメイク、大切なものを包

み贈るゆかしい返礼文化・感謝の心を伝えていきます。日本文化でもある感謝

▶ わたりのFUGURO:

石巻地域に住む障害を 持つ方々を中心に制作 する「さをり織り」で作っ たアイテム。さをり織りは、 それぞれの人が持つ個 性や感性を発揮して、 思いのままに織る手織り。 色彩や素材、織り方にも 制約のないところが障害 を持つ方々にも向いてお り、素晴らしい作品が 次々と生まれている。



宮城県石巻市蛇田字新金沼401 仮設恵み野団地支え合い拠点センター内 TEL 080-1850-8984 http://blog.canpan.info/kokorosaori/

1個1個が世界に1つしかない、オンリーワンのかわいい作品たちで 。あなたにぴったりの作品がきっと見つかるはず!



#### さくさくの新食感! 塩竈の藻塩 フラワーソルト

震災後早くから塩作りを再開した"合同会 社顔晴れ塩竈"の人気商品。塩竈沖の海水 を2トンの釜で煮る、昔ながらの製法過程で 偶然できる大きな結晶(一番塩の花)を瓶詰 めに。貴重な塩の結晶は大粒で美しく、ミネ ラル豊富でさくさくとした食感。焼き魚、お刺 身、ローストビーフ、焼肉、豆腐など、さまざま な料理に合う。

▲ 塩竈の藻塩 フラワーソルト(60g瓶):650円 【合同会社顔晴れ塩竈】 味わってください。 宮城県塩竈市港町2-15-9



創業110年、現在は大船渡市の復興商店街「ゆ め商店街」に店を構える三陸海苔店のブランド 商品。パリパリとした食感とオリジナルの味付け は、地元民馴染みの味。県外から来た人たちか ら、おみやげや贈答品としても人気。電話注文も 受けています(送料別途)。200枚入り。

▲三陸味海苔缶:1,680円 【有限会社 三陸海苔店】 岩手県大船渡市大船渡町字茶屋前57-6 TEL 0192-26-4155

一度ご賞味いただければ忘れられない一品になると思います。 ばんのお供に酒の肴に是非どうぞ。







TEL 022-367-6539 http://www.mosio.co.jp/

お姉をかんと2人きょうだい。



やさしい塩味です。

農家の嫁。異星人。 どこの星からどうやって来たのかは



天オくんの姉。小説を読むのが好き。

#### 気仙沼大川流域で 育まれた穀物の焼き 森のクッティー

クッキーのような食感を保ちながら ビスコッティの歯ごたえを少しだけ加 えた「森のクッティー」。人と人、人と自 然、自然(森)と自然(海)のつながり を感じるささやかな物語を伝えるロー カルブランドを展開し、可能な限り持 続可能な復興のモデルに挑戦する 森里海工房。気仙沼大川流域と東 北沿岸部の魅力に注目し、森里海復 興モデルとして、農林水産業の6次 ▲森のクッティー 産業化に貢献する。



【特定非営利活動法人ピースネイチャーラボ 森里海工房】 宮城県気仙沼市西舞根133-7 http://www.morisatoumi.jp

添加物を一切使用せず、安全安心食材を使用し、ひとつひとつ手作りをしております。気仙 沼大川流域食材の穀物を活かした、ザクザクの食感が特徴。私たちのお届けする"ささや メッセージ かな自然のつながりの物語"を少しでも感じ取って頂けると嬉しいです。

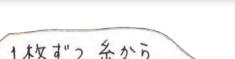
#### 石巻がまた花咲くように saki-pon(サキポン)

津波の被害で売り物にならなく なった石巻の呉服屋の反物の裏 地をストラップにして再活用した saki-ponプロジェクト。saki-pon の売り上げは、制作者、販売手数 料、呉服屋、材料費、現地管理 団体にそれぞれ配分され、材料 費や手数料などの諸経費除いた



純利益は全て石巻に還元される。 ▲saki-pon:大/1,050円、小/840円 [StartTohoku Saki-pon project]

saki.pon.project@gmail.com http://saki-pon.com





明日の夢をカバンにつめて

つながりのカバン28

全国から集まった使用済み

は、その名に作り手の故郷

の封筒・ロウソク等を材料

につくられるペーパーバック

である28(フタバ)を命名。

震災・原発事故の影響を

受ける福島県の障がい者

を対象に支援活動を行っ

ている「JDF被災地障がい

者支援センターふくしま」が

【交流サロンしんせい】

福島県郡山市西の内1丁目25-2

方々と一緒に作っている。 ▲ つながりのかばん28:1,000円

TEL 024-983-81384 http://futaba28.shop-pro.jp/

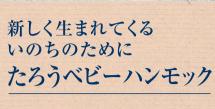
の活動を通して、一般就労に2名、就労系A型事業所に3名が

テップアップしました。長期避難生活の中でも前向きにがんばります!

·瓦礫処理量:約780kg ·被災地域への還元収入:7,800,000円以上(1個あたり100円)

【ハイカラごはん職人工房(右上写真)】 岩手県陸前高田市米崎町字脇の沢33-1 再生の里ヤルキタウン内 TEL 0192-47-5333 ランチ/11:00-15:00、ディナー/17:00-21:00、定休日/月曜日

後を忘れないという思いを込めています。ぜひ大切に身につけて下さい。



4名で立ちあげた新企画製品のだっこ 紐。「津波でたくさんのものを失ったか らこそ、新しく生まれてくるいのちのた めの製品をつくりたい」という想いでス タートしたこのプロジェクトは、津波を免 れた町の人と仮設で暮らす人の距離 を縮める役割を担った。

▶ たろうベビーハンモック:15,750円 【たろうベビーハンモック】 tarobabyhammock@gmail.com

新しい命を守るため、田老の方々が明るく前向きに生産することが心の復興に繋がり、届けられる多くの方々の笑顔としあわせを作り出す、そんな願 いが『たろうベビーハンモック』にはたくさん込められています



#### ...... 復興支援プロダクト展示・販売



東北各地の復興支援を目的につくられた商品をセレクト販売す る「わわや」が関東・都内にて販売会を行いました。雑貨から食 品まで、取扱商品数はなんと約70種以上。訪れた人々は、縁の ある土地の商品や気に入った商品を手に取り、その商品のさま ざまな背景やつくり手の方々の思いを感じていました。気持ちは あってもなかなか現地に行くことができない人、ボランティアで 訪れた地域の今を気にかける人など、買い物とともに東北との 関わりや、現地の現状に改めて目を向ける機会となりました。

「わわや」は、わわ新聞を発行する「わわプロジェクト」が 運営しています。出張販売会、地方パッケージ委託など 承ります。ご相談は事務局までご連絡ください。

【お問い合わせ】 コマンドN わわプロジェクト事務局 TEL 03-3518-9101 info@wawa.or.jp http://wawa.or.jp/

11月25日、26日 中外製薬工業株式会社:宇都宮工場 12月10日、11日 日本橋三井タワー





大きくなってね。

## 七福ピアス

の思いが込められた大漁 た片耳用のピアス。色合い

旗に再び復興への想いを FUNADE や風合いにひとつひとつ違

▲ 七福ピアス:1,130円(送料80円含む) いがあるのも味。 [funade studio] 宮城県石巻市中央1丁目4-3 TEL 0225-98-8683 http://wasshoy-style.jp

結日丸の商品を見て頂き、ありがとうございます。震災以前に大切にさ ていた大漁旗がカタチを変えて持ち手が変わっても大切にしていた だけるように心を込めて作っています。その想いが伝われば幸いです。

#### キーホルダーの 売上で地域の交流スペースが完成 瓦Re: keyホルダー

震災を機に、北海道から岩手県陸前高田に移住した田中源さんを中心にはじまった 「瓦Re:keyホルダー」プロジェクト。建設課から許可を取り、瓦礫の集積場から集めた カラフルなプラスチック素材を丁寧に高圧洗浄機と手洗いで汚れを落とし、カット。ヤス リを掛けて角を落とし、さまざまな色やカタチを組み合わせている。活動や売上は、が れき処理、雇用、コミュニティづくりに役立っている。これまでの売上の一部をもとに、 2013年6月には、地域のコミュニティースペースとなるべく、念願の手作りのカフェを オープンさせた。





▲ 瓦Re:keyホルダー:600円 現在まで78,000個以上販売(2013/11末現在)

誰かの大切な生活の一部がキーホルダーになり誰かが持つ事で遠く離れていても震



ハウを活かした「震災復興リ

支援プロジェクト

んな人が必要なのかを咀嚼しがどんなことをしたいのか、ど役割。「慣れるまでは、リーダーりの、右腕。を現地へ送り出すりの、右腕。

ではあった福島でも、様々な動城、岩手に比べ少し遅れ気味なっているという。最近では、宮

の東北をつくっていく。れた熱意ある右腕たちが彼ら。そして彼らに背中を

?中を押さ

きが出てきているとのこと。

す た

意を持った人たちがより

多く

中でも注目すべきは、

住民主

ある人材コーディネー

のノウ

は震災直後から彼らの強みで

ダーの希望と右腕希望者のス

E T

IC(エティック)だ。ETIC

京に事務所を置くNPO法人

となっている。

担当の

中さんは、

現地リ

過する今、右腕に応募してくる

3・11からもうすぐ3年が経

いという人達をどう増やしてい 魅せることで、東北に関わり

人は少なくはなっているが、熱

る人が集まる東北」を目指すくれた。「10年後もチャレンジすくか重要な課題です」と答えて

当に良かったと実感します。」 き、このマッチングができて本 を飛び回っている姿を見たと 東北に行き、目を輝かせ地域

し、各地で復興を加速する力トに179名もの人材を派遣

この問題解決に取り組むのが、東

する若手層の深刻な人材不足。

震災後、復興を力強く推進

まで被災3県の9のプロジェクプログラム」だ。この事業は、これる人材を派遣する「右腕派遣

右腕 "を派遣

を支える

体の自律的

な復興を目

指

す

-のもとに、右腕 "

とな

を感じていた人が右腕として後、今の働き方や生き方に疑問て伝えるのが大変でした。震災

くと思います。今後は復興といという人は目に見えて減っていから東北の復興に携わりたい

今後の課題を伺うと「これ

う文脈にかかわらず、ユニー

ク

なリーダーや面白い事業などを

た

さんは問題の本質に気付かさ 日常が取り戻される中で、大橋 が仮設住宅などに移り、徐々に していったという。しかし、活動 するうちに瞳の輝きを取り戻 生のボランティアなどと勉強を

を行ったり

パソコンを使った学

作るサポーターを募集し、研修もたちに放課後の学びの場を

気力に見えた子どもも、大学える場を作ってきた。初めは無

難所の子どもたちに勉強を教災後、学校に通えなくなった避

大橋雄介さんは東日本大震

希望を持つため

すべての子ども

が

れたという。

### 宮城県

仙台市

P

〇法人アスイク代表理事 大橋雄しゆう 介け

さん

### 学習環境をつ 木 どもたちに 環境に あ



被災前から困難な家庭環境 習ソフ ど、活動をバックアップした。 トを安価で提供するな

台市と協働で、生活保護を受ノウハウ提供を続け、同時に仙りに取り組むNPOや個人に 対象にまなび場運営や学習サ けている家庭などの中学生を 在もこうした「まなび場」づく トを続けている。

得と学力、進学状況には明確

また、被災の有無によらず、所

にあった子どもたちが被災に

りさらに困窮していること。

な関係性があるということ。

そこで大橋さんは、「全ての

が難しいのは、金銭的なことだ どもが学力が低かったり進学 がある一方で、 は言う。貧しくとも温かい家庭 けが問題ではない」と大橋さん 「経済的に困難な家庭の子 両親の関係が悪

サポー

」制度を創設。子ど

とをミッションに掲げ、「まなび

差が生まれないようにする」こ 地域で家庭環境による学習格

現

さんは笑顔と希望を少しずつる環境を生み出すことで、大橋 困難を抱える子どもを支え

だという。 ちの居場所づくりが重要なの 「まなび場」づくりは、学習のサ てしまう傾向がある。だから 題がある場合も少なくなく、 力になり、その結果成績も落ち 自分の能力を信じられず無気 そうした家庭の子どもたちは いなど家庭環境そのものに問 ト以上に苦しむ子ども



アスイクの支援により運営されているまなび場の一例。 子どもたちの話を聴く時間が何よりも大切。

#### 大橋雄介

1980年生まれ。NPO法人アスイク代表理事。コンサルタントとして独 立後、市民活動の先駆者である加藤哲夫氏と出会い、ソーシャルビジネスの起業支援やネットワーク形成プロジェクトを担う。震災発生直後 にアスイクを設立。著書に「3・11被災地子ども白書」(明石書店)等。

【連絡先】NPO法人アスイク 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡5-3-21 コーポ小松101 http://asuiku.org/

挑戦

する

集まる

5

後

岩手県

宮城県

福島県

〇法人ET

I

右腕派遣プログラム担

当

さん

右腕募集する「みちのく仕事マッチングフェア」。 次回は3月2日(日)に、東京で開催

#### 山中資久

慶應義塾大学(SFC)在学中まちづくりや環境NPOの立上げに参画。卒業後、広告代理店に就職。新規事業、イベント企画等担 当。2011年ETIC.に転職。

【連絡先】NOP法人ETIC 東京都渋谷区神南1-5-7 APPLE OHMIビル4階 http://www.etic.or.jp/



『なみのおと』 2011年, 142分 http://silentvoice.jp/naminooto/



『なみのこえ 新地町/気仙沼』 2013年, 103分[新地町] 109分[気仙沼] http://silentvoice.jp/naminokoe/



『うたうひと』 2013年, 120分 http://silentvoice.jp/utauhito/

#### 【自主上映のご案内】

『なみのおと』『なみのこえ』『うたうひと』の自主上映会を各 地で開催して下さる方を募集しております。個人サークルや、 趣味の仲間同士、子供会などでの上映を希望される方など の活動も積極的にサポートもさせていただきますので、お気 軽にご相談ください。料金、お申込み方法はwebサイトかお 電話にて。http://silentvoice.jp/utauhito/download/

#### 【東北記録映画三部作パンフレット】

三部作の解説、関係者による寄稿エッセイ、インタビューなど を集録するパンフレットを販売しております(900円税込)。 三部作をより深く鑑賞できるおすすめの一冊です。 ◎寄稿:甲斐賢治/結城秀勇/小野和子/山田 創平 /Werner Penzel/鳶田清一/酒井耕/濱田竜介 ◎インタビュー:市山尚三

#### 【問い合わせ】

一般社団法人サイレントヴォイス[担当:相澤・簗瀬(やなせ)宛] 〒106-0044 東京都港区東麻布2-28-6 TEL 03-3584-0286 FAX 03-3560-2047 E-MAIL info@silentvoice.jp

忘れることはできません。 明治十五年生まれの方でした。十六の歳に山ひと でした。十六の歳に山ひと に死なれたといいます。す でに男の子ばかり四人いた そうです。けれども、難儀 は、戦争を挟んでの る方を求める旅をつづけ か四十 でも 方に出会いましたが、な もらった老媼のことを した。そして、 初めて民話を聞 話を 年あまりが過ぎ、 って の町を立 戦 くだ つの間 かな 7 た る人はかならず語ってくれ続けてきました。民話を語 を紹介し、その人生を語り携えて、語ってもらった民話 《言葉》は生命をもち、昔と

者 人

^ 0 思い

があ

る から 死者を語

ります。

死 せ を みておられ 一市複合 一市複合 でおられることを知りま映像で記録しようと試 んだいメディアテーク(仙東日本大震災のあとに、 生 きるのだと思います 複合文化公共施設)の 合った映画監督の の未来」に語り

をつないで無限の「未来」 的な風景を背景に、「あの的な風景を背景に、「あの声と、時折、発せられる間いによって構成された画像でした。次の作品『なみのこえ』も同じような手法で撮影がすすんでいました。 ために紡ぎ出される物負って、なお明日を生 お と』に描かれたのは日 両監督の第一作『なみ 語のる の常の

#### 小野和子(おの・かずこ)

1934年岐阜県高山市生まれ。 1958年より宮城県仙台市在 住。東京女子大学日本文学科 卒業。1970年から宮城県を 中心に東北地方の民話採訪 活動、民話集の編集・編纂に 従事。みやぎ民話の会顧問。 日本民話の会会員。1993年 宮城県児童文化おてんとさん 賞受賞。2004年地方教育行 政功労者文部科学大臣表彰。

東北記録映画三部作 完成記念

# 『うたうひと』 生まれるま

小野和子(みやぎ民話の会)

を聞いてもらってうれしを聞いて帰るわたしに深々を抱いて帰るわたしに深々を抱いて帰るわたしに深々と頭を下げられたのでした。 いい、「おれの話 のです。本と名 のです。本と名 のです。本と名

持たず 参加さ に残っています。 ての同行であったことが心 る段階 真摯な聞き手 れ ました。カメラを とし

を取り

がそこにあって、語り手と面はこうして生まれました。画はこうして生まれました。 へと入っていったのでした。 い空気につつまれながら、手聞き手は、透明であたたか い空気につつまれながら、 合って「物語」の世

に また に また に また に また に また に 渡されたのです。 横長 の本を一冊出してきて、 わ の本を一冊出してきて、 わ の本を一冊出してきて、 わ でした。 貧しくて小学校に も 行けなかったその人は字 が 読めないのです。 本と名 が 読めないです。 本と名 か に かりだといい、 「おれの話 死で四人とも先立ったというのです。お会いしたときらのです。お会いしたときは、遠い血筋に身を寄せて、縁側に一人用のプロパンコンロを置いて煮炊きする暮らしでした。 わ たしは立て続

言葉を聞きました。 校」を開い 民話の語 負 形あるものはすべて つた語り 気がつけば胸に 手 た」という尊 たち

り手を訪ねて打ち合せる学校開催に先立って、語 ように、苛酷な「あの日」をたちはまるで民話を語るもの参加者を迎え、語り手 もの参加者を迎え、語り手校」を開いたのです。二百人の体験を語ってもらう「学民話の語り手六名に被災民話の語の手方名に被災 ってくださったのでした。 を訪ねて打ち合せを から、監督たちは 語

こそ撮りたいのだ、と在るのではないか、そ ので 0 かれました。 のでした。わたしは胸を衝にそ撮りたいのだ、というではないか、そこを聞く」という営みの本体が 聞く」ことにこそ、 記録も然りながら、 0 影の存在とも もいえるのもの

では、ことに気づいたのはしばらいとに気づいたのはしばらい。 」を、一度二度と撮っても選んで、すぐにその「語 ばらいない たの

か

無く 5

い民

です。わたしま写して、監督で撮りましょう」と、監督で撮りましょう」と、監督 東北記録映画 承する貴重な語り手三名れぞれに二百話近くを伝 しは性急でした。けれども、 伝承話を残すことに、わ らいました。一話でも多く を選んで、す

ました。被災した沿岸地域 には、かつて民話を語ってい ただいた方がたくさんおら れました。その消息を訪ね

記録してもらうことになり

を映像で

な時 なる様相を見せて、 ―― 民話の世界に 空を 形成 して

いふ深

町で開催した「第七回みや震災の年の八月に、南三陸

代表を務めている。

中長期的

な東北

住の下濱愛さんが3

目

を充実させたという。3年目

がった

者のためのプラットホー

のためのプラットホーム機能同士の繋がりを広げ、支援

家らが発起人となり

、活動が

ち

した。

現在は、ロンドン

ン)」。震災直後の20

1 年

旬、在英の日本

人起業

ス各地で支援活動を行う

人た

と振り返る。2年目は、イギリ デアを形にする事に奔走した」

災の復興支援グループ「TERP によって結成された東日本大震

イギリス在住の日本

人有志

てみよう!。というスタンスで、

たちに出来る事は何でもやっ 下濱さんは活動1年目を「"私 り、その活動は多岐にわたる。 支援の継続を目標に掲げてお

震災の写真展の企画やチャ

ーイベント出 展 などアイ

LONDON(タープ・ロンド

東北をつなぐ

ロンドンと

当で滅私奉公するイ

ージが

日本で支援という

と、手弁

展開させることを視野に活動

広げている。「ロンドンだから

敷居の低さが、活動の裾野を の出来る範囲の手助けを行う

こそ出来る事が何かを考え、

で、誰もが肩肘張らずに自分提供する事は当たり前の行為

ている人に向け、労力やお金を 流させたいと考えている。困っ

リスに向かう、双方向の流れに

だけでなく、被災地からイギ は、イギリスから日本への一方向 ショップを企画している。今後 英国

ロンドン

T 東

E北 R P

支援団体タ

ロンドン

n d

0 n

さん

と、イギ

リス国内に販路

を繋 産者 0

しょうか」という

濱さんは、

援を開始した。

東北の

生

ている人があって、関い

が多

んじゃないでも躊躇し

で

呼ばれるものもあります。

「感冒性胃腸炎(胃腸かぜ)」と

スで商品を販売す

る為

展開のマ

ケティング案につ

ギリスの良き風習を日本に還

ぎ商流を構築。現在は、海外

チャ

ー文化が根付く

涙をにじませ聞き入った。「あん を話すと、神戸の商店主たちは んが震災直後の気仙沼の様子 並みに、溜息が漏れた。清水さ

状況はとっくに終わった」と、嘆 だからと、応援で買ってくれる 水さんの周囲で「被災地の商品

### そ

#### 宮城県 気仙沼市 マ

# ル

ヨ食品株式会社

# 清

水ず 浩う 司じ

さん



の役割

て考える

年を

あると前向きに捉えている。 震災後は、積極的に東京や

の言葉に耳を傾けるようになっ 話に聞こえるが、実際はもっと ブランドの確立と言うと難しい く「気仙沼の清水さん」と呼ば た。県外では特に、社名ではな 県外の催事に出展し、お客さん れる事に最近気づいた。「地域

い。「味や。 自分たちも順応して行くし ない」と考え、そこにチャンスが する。変化する状況に合わせて、 いと思うデザインを追求 パッケージを検証

ちは何が出来るのか」という思 繋がっていく。 想される食のイ

地元の製造業者が少なくな

シップヘルスケアファ

本(株)・教育研修部、薬学博士/ソヘルスケアファーマシー

Ш

和美

が芽生えて来る。「気仙沼で連地元の看板を背負っている感覚という言葉と共に語られている。 お客さんと近づいた事により見は、どんな生活スタイルなのか」。 「この商品を届けたいお客さん 作る商品が、すべて「気仙沼の身近なものだった」。自分たちが 沼が5年後、10年後もにぎわい えて来たテーマが、商品開発に のある町であるために、自分 その先には「気仙

震災後、マルトヨ食品の再建 に奔走していた清水さんは、縁 あって阪神大震災で大きな被 あって阪神大震災で大きな被 店街を訪問した。「なんて綺麗 な町なんだろう」。震災の痕跡

この時「町の外観が修復され、

やっておけば良かったと思う

から学んだ教訓

大震災の被災者

い出来事や悔しさがこみ上げてたの話を聞いてたら、当時の辛

来た。」と語る神戸の商店主た

1965年生まれ気仙沼市出身。水産加工会社「マルトヨ食品」 取締役営業部長。昭和27年創業の同社は、気仙沼で水揚げさ れた魚を使ったみりん干しや一夜干しを製造し、全国に販売し

【連絡先】マルトヨ食品株式会社

# 19年の年月が経っても、根本を 葉に衝撃を受けた。清水さんは 事は沢山ある」という彼らの言 ち。「今になって、あの時もっと

ない」という事に気づかされた。 解決していかないと何も変わら

震災から3年

弱を経て、清

震災直後は、製造機械が全滅したため、創業当初と 同じ天日干しでみりん干しを生産した。

#### 清水浩司

〒988-0007 宮城県気仙沼市中みなと町131 TEL 0226-22-2058

# 支援者同士の交流の場、「ボランティアパブ」を定期

開催している。

1979年生まれ、ロンドン在住。現在、在英金融機関に勤務の傍ら、 東北支援団体タープ・ロンドンの代表を務める。 【連絡先】東北支援団体タープ・ロンドン(TERP London)

info@terp-london.co.uk http://terp-london.co.uk/ (Facebook)

下濱 愛

http://www.facebook.com/TERPLondon



支援

0)

かたち

来る

海

らこそ

バックを行うためのワ

いて東北の生産者へフィ

つける成分は入っていません。の原因であるウイルスをやっ処方されますが、この中に風邪 鼻みずが出ていれば鼻みず止 かつ繰り返し抗生物質を使用 ないということ、そして、安易 イルス,をやっつけることができ つける抗生物質では風邪の,ウ 邪薬として抗生物質が処方さ える薬が出されます。昔は風 いうように、風邪の諸症状を抑 れていましたが、、細菌。をやっ め、熱が出ていたら解熱剤…と 方されますが、この中に風邪受診すると何種類もの薬が ことはありません。つまり、 すれば、風邪症状に悩まされる を気道まで到達しないように もうなずけます。

~2月が最も免疫力が低下すに、免疫細胞は寒さに弱く、11諸症状を発現します。ちなみ には至りません。疲れや栄養不ていますが、なんら症状の発現 を繰り返す時期だと言う理由る時期だそうです。冬は風邪〜2月が最も免疫力が低下す きなど、免疫力が低下 足、寒いところに長時間 いて、誰の喉にも多少は付着し きウイルスが激増して、 風邪のウイルスはどこにでも

うにすれば、感染率がかなり や寝具などに付着させないよ 帰ったウイルスを自宅にばらま 必ず手を荒い、屋外から持ち ですから、まずは帰宅時には、 らせます。 かないようにしましょう。家具 減

次に、喉に付着したウイルス

風邪の したと いたと ます マスクの着用については、

使い捨てのリ マスクとの間には隙間ができる あることに間違いありません。 を抑制するというメリット 乾燥を防ぎ、ウイルスの増殖 す。ウイルスを通さないことよ 使っていたのでは本末転倒で 何日間も汚染されたマスクを また、高い製品だからといって、 疑問視する意見もあります。 微粒子を通さなくても、顔と た高価なマスクが発売されてい粒子濾過効率を大きく謳った りも、マスクには鼻粘膜や喉の ものですから、マスクの効果を が、マスク自体がどんなに

# 冬の風邪

います。そもそも風邪とは、ど の対処法を取り上げたいと思 策と風邪をひいてしまった場合 対 訂版に「風邪への抗生物質はで道感染症指針2004年5月 るだけ控えるべき」と明記」) 処方されることはなくなりま 惧されて、風邪に抗生物質が い身体になってしまうことが危いうときに抗生物質の効かな すると耐性菌が出現し、 した。(日本呼吸器学会「成人気 いざと

節です。今回は、風邪の予防

冬は最も風邪を繰り返す

風邪の症状

さまざまな

#### 徴と予防 スの 法 Po

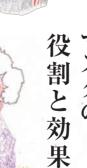


ス感染によって、嘔吐、下痢、腹

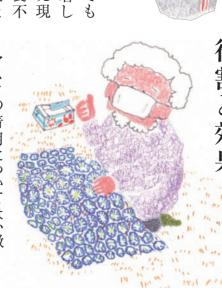
痛などの腹部の症状が現れる

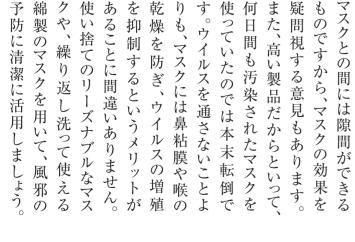
種類以上あり、消化管のウイル

ます。風邪のウイルスは200









































策です。喉がいがらっぽいとか

繁なうがいは最も効果的な対







#### [カカの写真vol.1]変わらない風景、はじまりの風景

歩き疲れた僕は、水音に誘われて小さな沢へと歩みを進めた。強い日差しを逃れ辿り着いた水辺の木陰は、素晴らしく心地良い場所だった。周りの緑を映し込んでゆらゆらと揺れる 水面。何気ない風景のなかに、変わりなく続いてゆく小さな景色が、そこかしこに沢山あるんだ。そんなことを考えながら、目の前にある光と水の瞬きを見続けた。(岩手県山田町)



北里大学獣医畜産学部在学中より写真家を志し、菅原光二氏に師事。盛岡市に住み、森や河原に通い、写真を通して満ちる生命の流れを見つめ続けている。主な作品に『寒立馬』(講談社)、『森案内』(小学館)、『あの樹に会いにいく』(山と渓谷社)などがある。

わわの写真 大募集!!

わわ新聞では、みなさまからの「わ」をテーマとした写真をご紹介していきます。 人の輪、私、羽など、創造力にあふれた写真をお寄せください。

《募集作品》「わ」をテーマにした写真。被写体、撮影時期は問いません。撮影した年月日、 場所、人、撮影状況等のエピソードを添えてください。

方 法

【メール応募】info@wawa.or.jp

【郵送応募】〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-1 KANDADA3331 わわ新聞写真応募係 \*お送りいただいた作品は返却しませんのでご了承ください

写真は『わわ新聞』のほか当公式ホームページやSNSでも掲載予定です。なお、掲載の可否についてのお問い 合わせにはお答えできませんのでご了承ください。

※必ずご投稿いただく方の責任で、被写体の方の了承を得て投稿してください。

12 次号子 わわプロジェクトの活動は、平成24年 トでつながる東北」 中外製薬株式会社の支援を受けていま

/ info@wawa.or.jp サイト/http://wawa ー/高村陽子 / 声田浩和、谷津智 / 小田嶋暁子 / ト/遠藤麻衣

の、われ新聞、も久しがりにキに物ました 統計進んでいくと、特集かれでしょうけきが走り なした。 ありかままをな映画にして後生 た伝えようとしているのがよく分かりました。 宮城県 Yさん

震災津波に関する記事があるれていて うれしい。3、11図書地域別書店売上ランキンク は、いろいろな出版があったことを矢口ることかい

わわ新聞い 予新聞」への感想を新聞10号「読者プ がとうござ まし

ご応

募

【読者プレゼント】プレゼントをご希望の方は、応募用紙にご記入いただき、ハガキまたはメール、FAXにてお送りください。 \*締切は2月28日(金)[必着]とさせていただきます。\*プレゼントの当選は発送をもってかえさせていただきます。 \*プレゼント品は被災地で生まれた手仕事やご当地名物などを中心に、わわプロジェクトが直接買い付けてお届けしています。



#### ①『ハナミズキのみち』 絵本 <3名様>

東日本大震災で息子を亡くした母の 体験を元に描かれた絵本。 復興への願いを託した1冊。 (P1にてインタビュー記事を紹介)

#### ② わたりのFUGURO <5名様>

古い着物の残布で 仕立てた袋に入れて 送り物を渡すという 宮城県亘理に残る風習を 再現したポーチ。 大きさ、色はおまかせください。



# つくるペーパーバッグ。

#### ④ 書籍「つくることが生きること」 <10名様>

3.11から1年5ヵ月の様々な活動を記録 した書籍。2013年の日本図書館協会選 定図書に選ばれた一冊。



【ハガキで応募】応募用紙をハガキに貼り、以下の住所までお送 りください。〒**101-0021 東京都千代田区神田錦町2-1** わわプロジェクト「わわ新聞11号 プレゼント」係 【FAXで応募】応募用紙を03-3518-9102までお送りください。 【メールで応募】応募用紙内の項目をメール本文にご記入いただき

#### プレゼント応募用紙【ご記入欄】

info@wawa.or.jpまでお送りください。

●住所: 〒

●氏名:

●電話番号:

●希望するプレゼント(いずれかに○をつけてください) ① 絵本 ② FUGURO ③ カバン ④ 本

●『わわ新聞』をお読みになった感想

●『わわ新聞』を入手した場所

●『わわ新聞』で今後取りあげてほしいこと